

生涯学習や社会教育の分野でも

注目をあつめる釜ヶ崎芸術大学の活動について、
講演、事例紹介などいたします。

とあもうこ
お問い合わせ・お申し込み

Contact Information

NPO 法人
こえとことばとこころの部屋 (ココルーム)

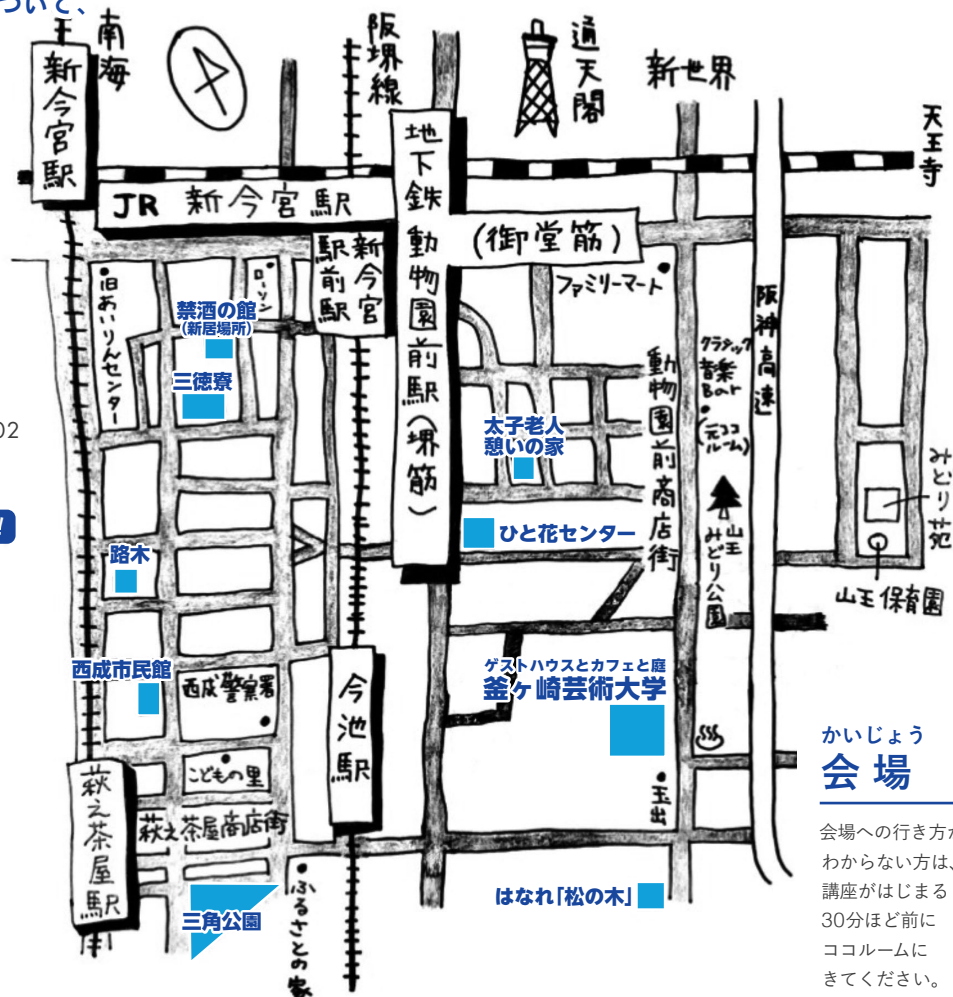
Non-Profit Organization
"The Room for Voices, Words, and Hearts"
(Cocoroom)

〒557-0002 大阪市西成区太子 2-3-3
2-3-3 Taishi, Nishinari-ku, Osaka, Japan 557-0002
06-6636-1612 / info@cocoroom.org
www.cocoroom.org

Zoom参加申し込みの方はHPのイベントページから!

アクセス Access

- 大阪メトロ 御堂筋線「動物園前駅」2番出口、
堺筋線「動物園前駅」8・9番出口、
動物園前一番街商店街を南へ徒歩約5分
- JR新今宮駅から徒歩約8分
- From Doubutsuen-mae Station of Midosuji Line
-Exit 2. 5 minutes' walk toward the south
in Doubutsuen-mae Ichiban Gai.
- From Doubutsuen-mae Station of Sakaisuji Line
-Exit 8 or 9. To the eastward from the
Exit to Doubutsuen-mae Ichiban Gai,
and 5 minutes' walk toward the south
- From Shin-Imamiya Station of JR Line.
8 minutes' walk



かいじょう 会場

会場への行き方が
わからない方は、
講座がはじまる
30分ほど前に
ココルームに
きてください。

ゲストハウスとカフェと庭 釜ヶ崎芸術大学 Café Garden Guesthouse KAMAGEI

何も変わらないけれど、施設名を改名!

■ カフェ Cafe 10:00-20:00

もやいコーヒー 440円/プーメラン弁当 500円
(容器を洗って返してね。10回食べたなら1回無料の3色弁当)
まかないご飯 1,100円 (昼12:00~ / 夜18:00~)
Coffee (hot/iced) 440 yen, etc. Lunch Box 500 yen
Daily meal 1,100 yen (Lunch 12:00~ / Dinner 18:00~)

■ 宿泊 Accommodation

(チェックイン Check-in hour 15:00-20:00)
シングル 3,500円~/ドミトリー 2,500円~/
森村部屋(スペシャルツインルーム) 4,500円~/
Dormitory room 2,500 yen~/ Single room 3,500 yen~/
Special twin room 4,500 yen~

■ 宿泊のご予約 Reservation room@cocoroom.org

*週末、繁忙期により価格が変動します。
Extra charge is applied for weekends,
public holiday eves, and busy seasons.
*まかないごはんをご希望の方は事前に
予約ください。とりおきも相談ください。

■ シングルルーム長期滞在プラン(1ヶ月) Single Room Long Term Stay Plan (1month)

ノマドワーク、インターン、調査研究・フィールドワーク、お試し一人暮らしなど50,000円~(応相談)、学生割引 36,000円
*エアコンの使用状況によっては別途料金をいただきます。
Ideal for remote work, internship, research/fieldwork, etc. 50,000 yen~ (negotiable) Student discount 36,000 yen (4,000 yen extra in summer and winter)

10時~20時
釜ヶ崎芸術大学1階

本間にブックカフェ
Honmani Living Book Café

本をあだに、であいがひろがる Have a good time, and get a book!
日替わり店長(誰でもなれます)と、おしゃべりしてください。本をさしあげます。

**ココルーム
チャンネル**

YouTubeで釜芸を
紹介します!

**メルマガ
登録**

最新情報
を配信!

参加費について Participation Fee

釜芸はみなさんの寄付で運営しています。
生活保護や困窮されている方: 気軽に無料
でご参加ください。ふところに余裕が
ある方: 活動への賛同として1講座1000
円以上、応援参加費2000円、加勢参加費
3000円の寄付をお願いします。

KAMAGEI (Kamagasaki
University of the Arts) is
operated by your
donations. 1000 yen ~ 3000
yen per lecture (standard)

単発寄付



活動の寄付を募っています

We would very much appreciate your donations!

■三井住友銀行/天王寺駅前支店/普通 1585265
■りそな銀行/萩之茶屋支店/普通 0200091
名義: 特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋

■郵便振替 (ゆうちょ銀行からのお振り込み)
記号: 01090-5-48059 名義: ココルーム

■大阪市「なにわの芸術応援募金」 ■ Syncable

ココルームを指定して
募金ください。
(税控除のある寄付)



賛助会員を
募集しています。
申し込みはこちら▶



釜芸学生証で、 学割に!

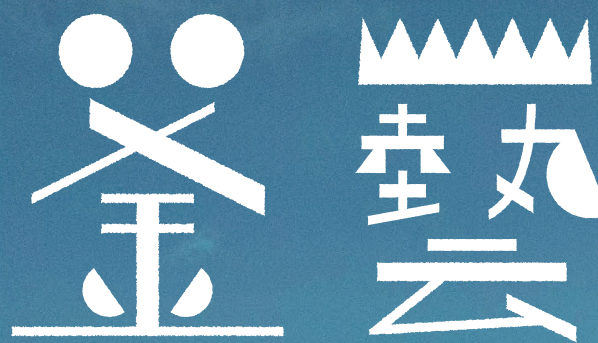
- 第七芸術劇場
- シアターセブン
- シネ・ヌーヴォ
- 神戸映画資料館
- 京都みなみ会館
- 京都シネマ

上記の施設で釜芸学生証を提示する
と、学割料金で入場いただけます。
※施設様へ: 釜芸学割を認めていただ
ける施設様はココルームまでご連絡く
ださい。

助成 | 公益財団法人 熊西地域振興財団
協力 | 特定非営利活動法人 釜ヶ崎支援機構

2022 春夏 spring/summer

10年 10 year anniversary



かまげい KAMAGEI



むりよう

無料! カンパ歓迎!! どなたも! 詳しくは、裏面に!

かんげい

Free! Donations are welcome!
Everyone! Please turn over for more info!

ZOOM 参加可能

10年。

水はあまねく下の方へ、流れる。

もっとも、低いところへ。

なにかが堰き止めたとしても、ゆっくりといつのまにか、下へ。

汗やなみだ、痰、つば、小便も、雨や結露、雪。

埃や枯葉、ことばも、いっしょに流れていった。

釜ヶ崎芸術大学は、水のように流れていった。10年。

■はじめは、釜ヶ崎で教わった

大阪市西成区通称釜ヶ崎、動物園前商店街

にココルームが拠点を移したのは2008年1

月。喫茶店のふりをしているココルームに

元日雇い労働者の地域住人・おじさんたち

が通ってくれるようになった。

Aさんは毎日何度もやってきて見ず知らず

の人の腕をつねる。「出入り禁止にして」と

いうスタッフの声にわたしは答えずのりく

らり。トラブルのたびにAさんと店の外に出

た。是々非々をこころがけてつきあった。

ワークショップに誘っても参加しないAさん

が、一年半あまりたった頃、手紙を書く会

に誘うとうなづき、ペンをとった。すぐに手

が止まり、字の書き方を尋ねてきた。私は

彼に字を教えながら、彼が字が書けないと

想像したことは一度もなかったことに気づ

いた。ワークショップに参加しなかったのも

当然だ。彼は毎日来ては、私たちのやりとり

を見ていたのだろう。もし笑ったりバカに

する人がいたとしても、ここでは誰かがそれ

をたしなめると信じてくれたのだろう。

「生きることは表現だ」と掲げてきた。けれ

ど、表現するその前に「一人ひとりの存在

が大切にされ、信じて、表現できる場をつ

くる」ことのほうがもっと大切だと、釜ヶ

崎で教わった。(その後もAさんとは何度も喧

嘩するので、特段「いい話」でもない。)釜ヶ

崎芸術大学の萌芽がみえてくる。

■釜ヶ崎と学びあい

ココルームの向かいに「カマン!メディアセ

ンター」を開設したのが2009年。企画当初

は「釜ヶ崎メディアセンター」の予定だった。

オープン2週間ほど前に、商店街からここ

に「釜ヶ崎」の看板があがることは気持ちと

して受け入れがたい、という申し入れがあっ

た。「釜ヶ崎」というスティグマに対し、地

域のなかの分断もつないでゆきたいと思

い、「カマン!」と名づけさまざまな企画を

行った。月一回半年ほど試みた「釜ヶ崎大

学」は研究者や院生、おじさんたちが車座

で話をしたり聞いたりする。刺激的な学び

あいの場が立ち上がった。

2010年に入り、商店街の音が変わる。威

勢のよかった足音、声が、ゆっくりの音に

変わってゆく。高齢化だ。商店街からほん

の少し離れているおじさんたちの住まいの

方で場を開けないだろうか。その思いが通

じたのか、2011年、あいりんセンターそば

の市営住宅の空きスペースを活用した月一

回9ヶ月の講座を三徳寮が共催してくれた。

「まちでつながる」と冠したチラシをカマン!

のバザーで受け取ったおじさんが全回参加

した。ちょうど断酒を始めたばかりで、なん

と9ヶ月断酒。そして、坂下さんは言った。「酒

はクスリ(抗酒剤)でやめるんやない。人生

の楽しみでやめるんや!」さらに、「来月、

生きとるか死んどるかわからんや」。

それを聞いた当時の若いスタッフが生活の

リズムになるように講座を組み、おじさん

たちに馴染みのあるあちこちを会場に「釜ヶ

崎芸術大学」という名前でやってみたく

いう。

カマン!メディアセンター開設から3年が経

過し、この辺りを「新今宮」として盛り上

げたいインバウンドを意識した流れがあった。

地名は政治だ。政策によって作られ忌避

される街・釜ヶ崎で、どっこい生きてる人々

がいる。その営みに学ぶ大学をつくりたい。

芸術を「生きる技術」とするならば、この

街は芸術大学だ。「学びあいたい人がいれば、

そこが大学」なのだから。

■釜芸の参加者は誰か

2012年、4ヶ月間の釜ヶ崎芸術大学が開講

する。地域との関係が築かれ、炊き出しの

場所、施設の談話室などを提供してもら

えた。開講はおじさんたちに合わせると平日

のお昼2時~4時に決まった。始まると、参

加者は釜ヶ崎のおじさんたちだけだった。

なかに会話の難しい人がいた。ある時通

う理由を尋ねたら、「コミュニケーション、勉

強にきたんや」。

この街には「不関与規範」と呼ばれるマナ

ーがある。お互いの過去を詮索しない。名前

やどこに住んでいるかを尋ねない。気が変

われれば、日払いドヤを移る。けれど、日雇

い生活でなくなり生活保護を受給すると、

そう簡単には引越せない。歳を重ね、身

体は思うように動かせなくなる。「不関与」

から少しづつ変わり始める。釜芸に通うよう

になり、顔見知りができる。しばらく顔を見

かけなくなると、「クラスメートやからな、

ちょっと部屋みてくるわ」とドヤへ出かけて

いく姿は驚きだった。

「ヨコハマトリエンナーレ2014」では、釜ヶ

崎から50人ほどで横浜美術館に出かけた。

横浜の新聞社の取材を受けた。翌朝の記

事では釜芸は釜ヶ崎のホームレスのための

大学、と書かれてあった。取材時には釜ヶ

崎の生活保護のおじさんが大半でいろんな

人たちが参加していると話したが、おそらく

デスクが書き直したのだろう。それを読ん

だスタッフから、「釜芸の参加は誰でもなの

に」と声があがった。

果たして、釜芸の参加者は誰なのか。学び

あいたい人なら誰でもと掲げているが、当

時も今ももっとも参加しにくいのはホーム

レスの方だと思う。野宿生活はアルミ缶

などで忙しい。それでも、来てくれたらうれ

しい。だから、ホームレスの大学と表され

てしまったことを、むしろそうありたいと胸

をはりたい、と思っている。

■ココルームと釜芸の関係

ココルームは、喫茶店のふりをして、ほぼ

365日開いている。朝10時~夜8時、時

には10時まで営業する。ふりなので、本

当に喫茶店と思って入ってくる人もいれば、

顔を見せに来る人、おしゃべりに立ち寄

る人、からみに来る人、相談や困りごとを

話しに来る人もいる。警察沙汰、差別発言、

もやもやあれば、奇跡のようなおもしろ

いことも起こる。人生劇場。その場に立

ち会う時は、ずっとゆるやかなワーク

ショップを進行しているような気がして

いる。

釜芸はココルームという場があるから、

成り立つ。

地域に開かれたココルームという場が

あり、そこで働くスタッフや関係者が地

域になじんでき、そのうえで、釜芸では

時間と空間が仕切られ、凝縮して何か

が立ち上がる。人々の、これまで表

されなかった何かが表される。おもしろ

いところが。すると、関係も変化して

ゆく。ココルームの日常が更新されて

ゆく。

あるおじさんは、ココルームに時折

やってきては言いたいことを鉄砲のよう

に語り、去ってゆく。いくら釜芸に誘

っても参加はしない。一年経っても誘

いつづけると、「わかった。おもしろ

なかったら、自殺するからな」と

言う。「どうぞ」。

その2年後、彼は誰よりも釜芸に通

う人になり、荷物運びなどを率先して

手伝うようになる。彼は他人の話

を聞くことが苦手だった。詩の講座

では「こころのたねとして」という

二人一組でお互いに取材をしあ

って詩をつくる。彼は相手の人にな

かなか質問ができずにその人の

属性や見た目ですべてをく

ってしまう。とくに注意することも

なく、さらに一年ほどたった頃、

彼が相手に質問をし、さらに他の

参加者に「こたね」の説明をして

いた。

■変わりながらつづく釜芸

「ヨコハマトリエンナーレ2014」に

呼ばれ、アート界からの風向きが

変わったように感じている。以降、

だいたい毎年展覧会のお誘いを

いただく。

そんな場には釜ヶ崎のおじさん

たちと出かけて行きたいが、釜ヶ

崎の男性の寿命は日本一短い。

ただでさえ酷使してきた身体は

早々に介護が必要になり、入院、

死亡へとつづく。釜芸一期生のお

じさんたちは天国に卒業し、釜

のおじさんの参加はどんどん

減っていく。

新しく釜ヶ崎の人たちに参加

してもらえたらよいのだが、

デイサービスの充実もあれば、

カラオケスナックの急増、

メディアで見聞きする釜芸の

イメージからの敬遠もあるの

だろう。釜のおじさんたちの

参加は少なくなっていく。とな

れば、参加者が限りなく0に

近づいていく。すこし離れた

地域で生活保護や年金を受給

している方、遠くからやって

きて一度だけという方も多

い。

さらに、年間100講座近く

ある釜芸の運営をひとりで

担うのは限界があり、その

ことを釜芸の教授会で話し

たときに、サポートチーム

「釜ヶ崎芸術大学アート

マネジメンプロフェッショナル

」を立ち上げる。

道をつくり、建物をつくってきた、

無名の人生をきた人たちが何

万人と暮らしてきた。流れ着

いて生きてきた。そう簡単に

上書きされたくない。

でも、どうやって。であう

こと。表しあうことによ

って、であいがくつき

りする。

2019年、ココルームの庭に

井戸を掘ったのも、であう

ため。土木の仕事をして

きたおじさんたちが先生だ。

のべ700人が彼らの経験

と技術と知恵に学んだ。

■どこへゆくのか。

釜芸は「であいと表現の場」と

するの、そこに立ちあう

人にかかっている。それ

くらい自由で、のびのび

と責任を果たす場だ。

2022年4月、「ゲストハウス

とカフェと庭 ココルーム

」は施設名を「ゲストハウス

とカフェと庭 釜ヶ崎芸術

大学」に変える。

コロナ下で、ココルーム

で2年余りオン/オフの

ハイブリッドで開催して

きたことも理由だが、

この場の意志をもっと

表そうと考えた。ここ

が学びあいの場。

釜芸は、どこへゆくのか。

もっと下へ、下へ。

死者たちとともに、

しみこんでゆく。

野垂れ死にの向こうに。



写真|大阪関西国際芸術祭に釜ヶ崎芸術大学として参加。2022/01/28~02/13 船場エクセルビル

「釜ヶ崎アーツセンター構想」を構想 2022 釜ヶ崎芸術大学

変わりつづける釜ヶ崎で、19年目となるココルーム、10周年の釜芸の2022年は、釜ヶ崎の記憶と記録のアーカイブを行うと同時に、今を生きる人たちとこの街で、表現と創造と交流の場「釜ヶ崎アーツセンター構想」を構想します。いつもの釜芸講座も「釜ヶ崎アーツセンター構想」をちょっと意識しながら実施します。そして、オンライン上にも「釜ヶ崎アーツセンター」を立ち上げ、構想の構想をまとめ、あいりん労働福祉センター跡地に、アーツセンターを妄想してみます。

かまがさきげいじゅつだいがく・だいがくいん 釜ヶ崎芸術大学・大学院

	日	月	火	水	木	金	土
4月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

Self Care わたしとあなたの境界線

感情 かんじょう
2日(土) 14:00～16:00
講師 | 倉田めば
(大阪ダルクディレクター、Freedom代表、アーティスト)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Chorus Club 釜ヶ崎でであう歌

合唱部 がっしょうぶ
6日(水) 18:30～20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)の庭

Professor Meeting どなたでも。釜芸をつくっていく

教授会 きょうじゆかい
10日(日) 14:00～16:00
議題 | 釜芸運営メンバー募集説明会
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Kamagasaki Gamelan 新約OMOIDEについて語りましょう

釜ヶ崎ガムラン かまがさきがむらん
14日(木) 14:00～16:00
講師 | 中川眞(音楽学者)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Haiku Club 三人よれば文殊も大笑い

俳句部 はいくぶ
18日(月) 14:00～16:00
講師 | 高木智志(人生俳句)、西川勝(自由律俳句)、上田假奈代(詩人)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Rakugo Show おもしろ、おかしく日々落語

落語会「まるここ寄席」其の三
28日(木) 14:00～16:00
落語 | 露の団姪(落語家)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

学びあいたい人がいれば、そこが大学



釜ヶ崎芸術大学・大学院

かまがさきげいじゅつだいがく・だいがくいん

2012年より大阪市西成区釜ヶ崎でスタート。「学びあいたい人がいれば、そこが大学」として、地域のさまざまな施設を会場に、天文学、哲学、美学など、年間約100講座を開催中。近隣の高校や中学校への出張講座も行う。展覧会：ヨコハマトリエンナーレ2014、アーツ前橋「表現の森」(2016)、鳥の演劇祭(2016)、大岡信ことば館「釜芸がやって来た!」(2017)、花巻るんびにい美術館「ええ街やで、ここは。釜ヶ崎芸術大学とココルーム」(2018)、さいたま国際芸術祭(2020)、大阪関西国際芸術祭(2022)など。

Any place can be a university if there are people who want to study

KAMAGEI (Kamagasaki University of the Arts)

- Any place can be a university if there are people who want to study. As a university, we create activities that are relevant to the neighborhood. Kamagasaki University of Arts is managed by a non-profit organization "The Room for Fullness of Voice, Words, and Heart (Cocoroom)". This is a community university, and anyone around the world can join. We offer various kinds of workshops and lectures. Each lecture lasts two hours. Although we may speak in faltering English, please join us if you are interested. The entrance fee is based on donation. We upload schedules in English on Facebook, so please check that as well.

講座スケジュール 2022.4～9

	日	月	火	水	木	金	土
5月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

Chorus Club 釜芸ならではの選曲で

合唱部 がっしょうぶ
4日(水・祝) 18:30～20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)の庭

Night Alms そこにいるのはわたしだと思う

カマン! 夜回り よまわり
11日(水)
16:00 おむすびづくり 18:00 タご飯
20:00 夜回り 21:30 終了予定
集合・おむすびづくり
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Poetry 自由に、それをみんなで見たい

詩 し
17日(火) 14:00～16:00
講師 | 上田假奈代(詩人)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Method of the Study 「釜ヶ崎アーツセンター構想」を構想する

けんきゅうのつくりかた
22日(日) 14:00～16:00
講師 | 村上正行(教育学者)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Study Group of Kamagasaki's Expression and Society

釜ヶ崎の表現と文化財レスキュー

釜ヶ崎の表現と世間をめぐる研究会
26日(木) 14:00～16:30
講師 | 前川紘士(美術作家)、日高真吾(国立民族学博物館、保存科学)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)



Zoomと現地のハイブリッド!
*「夜回り」をのぞき、ほぼすべての講座をZoomオンラインでも開催する予定です。HPのイベントページからGoogleフォームでお申し込みください。*講座は追加や変更もありますので、ココルームのwebサイト(http://cocoroom.org/)やFacebook(https://www.facebook.com/cocoroom)などでご確認ください。

	日	月	火	水	木	金	土
6月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

Chorus Club すがすがしく、思いっきりの声で

合唱部 がっしょうぶ
7日(水) 18:30～20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)の庭

Whatever Works それぞれのはたらくを語る

呱呱の声 こゑひと
4日(土) 14:00～16:30
進行 | 上田假奈代(詩人)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

An Afterlife of Ancient Egypt

死んで終わりじゃない古代エジプトのあの世
こだい じん しせいかん
古代エジプト人の死生観
11日(土) 14:00～16:00
講師 | 菊川匡(理学博士/古代エジプト美術館オーナー)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Kyogen 今日も昨日も明日も笑う

狂言 きやうげん
14日(火) 14:00～16:00
講師 | 茂山千之丞(狂言師) 会場 | 太子老人憩いの家

Review 最近「文学」読んでますか?一文芸作品解剖講義

評論 ひょうろん
26日(日) 14:00～16:00
講師 | 横道仁志(評論家・大学講師)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)



釜芸オープンキャンパス・人材募集オ?ペラ 釜ヶ崎オ!ペラ

かまがさきお!ペラ

釜ヶ崎の夏まつりにあわせて開催する釜ヶ崎芸術大学。



NPO法人 こえとことばと こころの部屋(ココルーム)

釜芸を運営するアートNPO法人。2003年、大阪市の現代芸術拠点形成事業に参画し、いまはない新世界フェスティバルゲートで活動スタート。「表現と社会と仕事と自律」をテーマに喫茶店のふりをしながら、さまざまな問いを重ねてきた。07年に市の事業は終了し、08年釜ヶ崎の端の動物園前商店街に拠点を移す。16年同商店街の南に移転し「ゲストハウスとカフェと庭 ココルーム」を開く。

Zoomと現地のハイブリッド!

*「夜回り」をのぞき、ほぼすべての講座をZoomオンラインでも開催する予定です。HPのイベントページからGoogleフォームでお申し込みください。*講座は追加や変更もありますので、ココルームのwebサイト(http://cocoroom.org/)やFacebook(https://www.facebook.com/cocoroom)などでご確認ください。

	日	月	火	水	木	金	土
7月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

Chorus Club ポリフォニックな声をあつめて

合唱部 がっしょうぶ
6日(水) 18:30～20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)の庭

The Brain, Heart and Art なんてアートがわかる?

脳と心とアート のうとこころとあーと
9日(土) 14:00～16:00
講師 | 佐藤宏道(脳と視覚の研究者)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Contemporary Art Tour at SESAMI

こわれるつくるつくられるこわす

世沙弥ツアー せさみつあー
11日(月) 14:00～16:30
行程 |
13:00 JR 環状線「新今宮駅」東口改札集合(改札内でもOK)
14:00 JR 神戸線「塚本駅」から徒歩で「世沙弥」到着
16:30 解散予定
会場 | 世沙弥(JR 塚本駅から徒歩約7分)
*要申込。ご希望の合流場所をお聞かせください。

Book Reading 時間の旅へ、さあいっしょに

音読 おんどく
21日(木) 14:00～16:00
進行 | 垣井しょうゆ(かまぶ〜)
会場 | 本間にブックカフェ(釜ヶ崎芸術大学 南隣)

Night Alms ありがとうと言って渡すおむすび

カマン! 夜回り よまわり
27日(水)
16:00 おむすびづくり 18:00 タご飯
20:00 夜回り 21:30 終了予定
集合・おむすびづくり
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

KAMAGEI Open Campus・Community Opera

Kamagasaki O!pera (Kama O!pe)

KAMAGEI is held in conjunction with the Kamagasaki Wintering Festival.

Non-Profit Organization

The Room for Voices, Words, and Hearts (Cocoroom)

Cocoroom is an art NPO (non-profit organization) managing Kamagasaki University of Arts. Our activities started in 2003. Having roots in the community, Cocoroom is creating opportunities of meeting people with different backgrounds, expressing ourselves, and studying together. We opened a guesthouse in April 2016.

	日	月	火	水	木	金	土
8月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

Chorus Club いよいよ本番、高まる調子をあわせて

合唱部 がっしょうぶ
3日(水) 18:30～20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)の庭

Poetry and Bon-Dance お盆を前に おもい、ふるう

詩「それから」と盆踊り「ケ崎節」
5日(金) 18:30～21:00
18:30～ 詩 講師 | 上田假奈代(詩人)
20:30～ 盆踊り 講師 | 中川眞(音楽学者)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Calligraphy & Astronomy 目標を星に誓ってみる

7日(日)
15:00～17:00 書 しょ
講師 | 華雪(書家) 会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)
夕ご飯のち
19:00～21:00 天文学 てんもんがく
講師 | 尾久土正己(天文学者)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Kamagasaki Summer Festival 釜ヶ崎夏まつり

Calligraphy at the Summer Festival お盆に、筆と墨で書く

夏まつりの書 なつまつりのしょ
13日(土)・14日(日)・15日(月)
15:00～17:00 会場 | 三角公園

Kamagasaki Summer Festival, Chorus

3年ぶり! 念願のステージに

かまがさき なつ がっしょう
釜ヶ崎夏まつり 合唱
15日(月)
16:00～ 練習 会場 | 釜ヶ崎芸術大学の庭
18:30頃 夏祭りで歌う 会場 | 三角公園
指揮 | 山本則幸(合唱指導)

釜芸を支える「かまぶ〜」
メンバー募集
いわゆるアーツマネジメントの基本を
実践する、かまぶ〜になってみませんか

講座を考えたり、チラシの校正、発送作業、地域内配布、講座の準備や片付け、記録など。講座中は誰かが困ったりしないよう、場の全体をそっと見守る。そして、運営そのものや資金のことも気にかけて、参加者に寄付を呼びかける。コロナ禍のいま、かまぶ〜の活動はオンラインでも!速くの方もぜひ! 詳しくは、ココルーム事務局へ。[info@cocoroom.org]

KAMAGEI WORKSHOP Kamagasaki University of the Arts

	日	月	火	水	木	金	土
9月						1	2
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

Gender and Sexuality 深くて暗い川の両岸に

男女と色恋 だんじょといろこい
3日(土) 14:00～16:00
講師 | あかたちかこ(思春期アドバイザー)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Letter Writing あしたのわたしへ、今日までのわたしより

手紙を書く会 てがみをかくかい
11日(日) 14:00～16:00
進行 | なぎ〜(かまぶ〜)&とくさん&慶次郎
会場 | 本間にブックカフェ(釜ヶ崎芸術大学 南隣)

Field KAMAGEI そこらへんのタイ人の暮らしと生と死と

野良釜芸 のらかまげい
20日(火) 14:00～16:00
タイから | 古山裕基(タイで姪っ子を育てることになった)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

Night Alms おなじ釜の飯を食うなかも

カマン! 夜回り よまわり
28日(水)
16:00 おむすびづくり 18:00 タご飯
20:00 夜回り 21:30 終了予定
集合・おむすびづくり
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)

予定 *日程が決まり次第、Facebook、Twitter で告知します。

Word & Body

ことばとからだ
講師 | 砂連尾理(ダンサー)、上田假奈代(詩人)

10月の予告

Chorus Club つぎの目標にむかって
合唱部 がっしょうぶ
10月5日(水) 18:30～20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)の庭